享保癸丑十八年
1733

冬の部

為於廳

春八句

時雨うれ景色いや増海晏寺

小うなの風や蜑の船乃賑

羽紀魚問鳥ふり乗ふく

まえ於家東を柏考ふ秋

傘乃金訓ワ与ふ香掛

為碧面ふ雲清除の郭ヶ

素うひ於瀧弘さけ月八宵

國を巻小紀初乃挑稜

詑旭

露月

午寂

安士

止水

旦調

阪尺

立圃

中村俊定文庫
文庫 18
218

一哂三顧

[illegible]　佳風

時雨[illegible]　黄州

落葉

掃くとも落葉絶えぬ小[illegible]　雪井

仝

[illegible]　五千曳

夜[illegible]　水國

初雪

[illegible]　貞佐

山[illegible]　午寂

[illegible]　素凡

[illegible]　珪琳

[illegible]　孤尺

[illegible]　安士

時雨

[illegible]　長水

[illegible]　宗瑞

[illegible]　北越本保　立几

[illegible]

一暁　山洲
露調　素水
蓮如　和水
柴荷
貞甫

[illegible]

橘治家士　東洲
同　黒洲
同　氷洲
止水
蓮如
蓮川
治志
芦鶴
[illegible]
水巴

風や吹ひ頭巾をかぶり初
秋雲や除帽まゝ八文字
暁を志は物ゝ人ゝ杜丹

志ゝれ

洗面ゆ絞ゝ入ゝ秋ゝ雨
むゝ時雨黄麦寺ゝ羅ゝ音
四畳ゝい琴ゝ枝ゝ糊やゝ雨音
生破と沼先ゝ行ゝ秋ゝ
酔醒ゝ机ゝ志ゝれゝ
猫の尾ゝ時雨ゝ

八王子 又北
武州扇町 枝葉
立園
栄我
幸魚
青隆
橋沾家士 庭洲
同 橋秋
百丈

音ゝ志ゝ
篠ゝ行ゝ傘ゝ屋ゝ
瓦山ゝ入ゝ
志ゝ
志ゝ原ゝ来ゝ
一時雨ゝ
指人ゝ九人ゝ化ゝ
菱ゝ武ゝ
志ゝ
宮人ゝ

時雨ゝ十二体
午山
青雪
木昌
文雅
芳鶴
世風
野州吉田 志葉
秀園
旦調
露月

時雨

物ちられ尚もゝ葉朶ふ人見うめ　成屋
行く人ぞ一日なり物ちられかな　来川

題河豚

今日もまた駕籠の
相模や河豚

寛政丙辰
橘沾

享保十八癸丑冬

彫工
吉田宇白

石井研堂氏
寄贈
OCT 14 1936